2027年度
（令和9年度）

私費外国人留学生入試学生募集要項

国立大学法人秋田大学
Akita University

目　　次

日本語など必要な能力の基準 …… 1
秋田大学の理念と基本的な目標 …… 1
秋田大学および各学部のアドミッション・ポリシー
　秋田大学 …… 1
　国際資源学部 …… 2
　教育文化学部 …… 4
　医学部 …… 6
　総合環境理工学部 …… 8
　情報データ科学部 …… 10

1　募集人員 …… 11
2　出願要件 …… 11
3　選抜方法 …… 11
4　入学者選抜の実施教科・科目等 …… 12
5　試験の日程および試験場 …… 15
6　出願手続・出願書類の請求方法 …… 16
7　配慮を必要とする入学志願者の事前相談 …… 18
8　合格者の発表 …… 19
9　入学手続 …… 19
10　入試情報の提供 …… 20

国際資源学部の入学志願者へ …… 21
教育文化学部の入学志願者へ …… 21
総合環境理工学部の志願者へ …… 21
教員免許の取得を目指す志願者のみなさんへ …… 22
入学料徴収猶予について …… 22
入学後の外国人留学生用宿舎について …… 23
2027(令和9)年度秋田大学「個別の入学資格審査」について …… 24
ビザ（査証）の取得について …… 26
入国前結核スクリーニング …… 26
試験場の案内 …… 27

出願書類等

※本要項には添付されておりません。出願される方は17ページ 6(4)出願書類の請求方法を参照し，取り寄せてください。

① 入学志願票・受験票・写真票
② 検定料収納証明書貼付台紙
③ 入学検定料支払方法のご案内
④ 履歴書
⑤ あて名票
⑥ 受験票等送付用封筒
⑦ 教育文化学部実技検査調書
⑧ 出願用封筒

入学志願者の個人情報保護について

本学では，提出された出願書類より志願者の個人情報を取得し，また，入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが，これらの個人情報は，下記の目的で利用します。

【利用目的】

○入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
○入学手続完了者にあっては，入学後の学籍管理，学習指導，学生支援関係業務および授業料徴収業務に利用します。

日本語など必要な能力の基準

秋田大学の授業は，国際資源学部を除き，基本的に日本語で行われます。

日本語で授業を受ける場合には，「日本語教育の参照枠」（令和3年10月12日 文化審議会国語分科会）において，高度に自立して日本語を理解・使用できる水準とされるB2以上が目安とされています。出願にあたっては，この点に十分ご留意ください。

秋田大学の理念と基本的な目標

基本理念

〇国際的な水準の教育・研究を遂行します。
〇地域の振興と地球規模の課題の解決に寄与します。
〇国の内外で活躍する有為な人材を育成します。

基本的な目標

１．教育においては，質の国際通用性を高め，地域と世界の諸課題の解決に取り組む人材を育成する。
２．研究においては，地域の特性を活かした研究とグローバルな課題に対応する研究に取り組むことにより，イノベーションの創出を推進し，その成果を継続的に地域と世界に発信する。
３．社会連携においては，教育研究成果を地域社会に還元し，地域と協働した地域振興策の取組を推進するとともに，地域医療の中核的役割を担う。
４．国際化においては，資源産出国を中心とした諸外国の留学生・研究者との学術交流を推進するとともに，学生や教職員の海外留学・派遣を促進する。
５．大学経営においては，学長主導の下，学生及び教職員一人ひとりの活力を相乗的に高めた組織文化を浸透させ，透明性を確保した健全で効率的な大学経営を目指す。

『全学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）』

秋田大学では，21世紀の日本ならびに国際社会において，指導的な役割を担うことができる人材の育成を目指しています。このため秋田大学は，学生が幅広い教養と深い専門性，そして高い倫理性に裏付けられた豊かな人間力を涵養できることを全学の教育目標としています。

このような目標のもと，次のような資質や意欲をもった人を，入学者として求めています。

１．学問への探求心を持ち，その発展に主体性と創造性を持って尽くしたい人
２．学士課程教育を受けるにふさわしい基礎的な知識・技能と，それらを活用して課題解決するために必要な思考力・判断力・表現力を持った人
３．地域社会や国際社会の諸課題を理解し，その解決に寄与したい人

各学部のアドミッション・ポリシー

【国際資源学部】

［国際資源学科］

◆育てる人間像

国際資源学部では，地球規模となった資源問題の解決を目指し，豊かな人間性と国際的視野を併せ持ち，新たな資源探査・開発技術や環境保全技術と資源・エネルギー戦略の発展・革新を担う人材を育成します。

●求める人物像

1．資源・エネルギー・環境問題への強い関心を持ち，その解決策をねばり強く柔軟に思考・探求できる人
2．自然科学と人文社会科学の両面から資源問題を総合的に捉え，実務家，技術者，研究者として社会の発展に貢献したいという意欲を持ち，新たな課題へ立ち向かうチャレンジ精神のある人
3．国際的に通用する論理的思考力と判断力および外国語による表現力とコミュニケーション能力を身につけ，グローバルなフィールドで活躍しようとする人

《資源政策コース》

●求める人物像

1．資源・エネルギー・環境等の地球全体の課題に関心を持ち，持続可能な社会形成に貢献したいと思っている人
2．国際社会の様々な分野で活躍したいと考えている人
3．多様な価値観を持つ人々との交流に強い関心を持っている人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力を持ち，国際社会の動向に対する興味と学習意欲を有し，豊かな感性と国際的な広い視野で，資源分野の発展に貢献できる学生を選抜します。

そのため，面接で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。英語の検定試験で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。

《資源地球科学コース》

●求める人物像

1．自然現象への好奇心が強く，地球の成り立ちを解明することや新たな資源を探求することに挑戦する意欲のある人
2．物事を深く洞察し，野外調査や実験にねばり強く取り組める人
3．将来，地下資源探査・開発に関わる技術者として，または資源地球科学分野の研究者として国際的に活躍したい人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力を持ち，地球の成り立ち，地質や岩石などの地球科学に対する知的好奇心と強い学習意欲を有し，豊かな感性と国際的な広い視野で，資源分野の発展に貢献できる学生を選抜します。

そのため，面接で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。英語の検定試験で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。

《資源開発環境コース》

●求める人物像

１．資源の探査，資源・エネルギーの生産手法，リサイクルなどに強い興味を持つ人

２．多様な観点で物事を観察し，新たな価値の創造へ果敢に挑戦する意欲を持つ人

３．自然環境と調和した技術やシステムの開発を実現し，環境に配慮した資源開発と資源循環型社会の創出に貢献したい人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力を持ち，資源開発，地球環境問題，エネルギーやリサイクルに対する興味と強い学習意欲を有し，豊かな感性と国際的な広い視野で，資源分野の発展に貢献できる学生を選抜します。

そのため，面接で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。英語の検定試験で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。

【教育文化学部】

◆育てる人間像

教育文化学部では人間存在をめぐる現代的課題を総合的に探究し，教員および新たな生活文化の創造を担う人材を育成します。

[学校教育課程]

●求める人物像

多様な教育的諸課題に対処できるように,豊かな人間性と専門的知識・技術,幅広い教養を基盤とする実践的な指導力を備えた教員を目指す強い意志のある人を求めています。

《初等中等教育コース》

●求める人物像

1．学校の教員として働こうとする強い意志のある人
2．児童・生徒に対する理解と教育に強い情熱を持つ人
3．小学校の全教科等に関する幅広い理解と一つ以上の教科（国語,社会,数学,理科,英語,家庭,音楽,美術,保健体育）における高い専門性によって，学校教育のさまざまな課題に積極的に取り組もうとする意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同レベルの十分な基礎学力を持ち，本学部の授業科目を履修できる日本語能力を有し,将来,学校教育の分野で国際交流に貢献できる人を求めます。

そのため,日本留学試験に加え,個別学力検査等として,「実技検査(音楽・美術・体育から１)および面接」または「小論文および面接」を課して「読解力,論理的思考能力,発想力,文章表現力,および技能・表現力」を評価します。

《特別支援教育コース》

●求める人物像

1．特別支援学校や小学校・中学校等で働くことを強く希望する人
2．障害のある子どもに対する理解と教育に強い情熱を持つ人
3．特別支援教育のさまざまな教育課題に積極的に取り組む意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同レベルの十分な基礎学力を持ち，本学部の授業科目を履修できる日本語能力を有し，将来，学校教育の分野で国際交流に貢献できる人を求めます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として小論文および面接を課して「他者と協働して物事に取り組む態度および特別支援教育を学ぶ意欲」を評価します。

《こども発達コース》

●求める人物像

1．幼稚園・保育関連施設・小学校の仕事に携わることを強く希望する人
2．子どもに対する理解と教育・保育に強い情熱を持つ人
3．乳幼児期から児童期の子どもに関わるさまざまな教育・保育課題や，子どもへの発達支援に積極的に取り組もうとする意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同レベルの十分な基礎学力を持ち，本学部の授業科目を履修できる日本語能力を有し，将来，学校教育の分野で国際交流に貢献できる人を求めます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として小論文と面接を課して「こども発達コースでの学習および子どもに関連した教育・保育施設での仕事に対する関心・意欲と，論理的思考力，読解力，表現力」を評価します。

［地域文化学科］

●求める人物像

1．地域社会の将来を展望し，行政・経済・生活・文化などの各方面において地域の活性化に貢献したいという強い情熱のある人
2．地域の抱えるさまざまな問題に対して，人文・社会科学や生活科学，自然科学，情報科学，心理学の総合的な成果を踏まえて分析し，これに実践的に応えていこうという意欲のある人
3．地域の特性・伝統を理解しながら，日本および世界の歴史・文化に対しても幅広い関心を有し，学業で得た知識・経験を積極的に活用し，地域文化の継承・発展に取り組もうという意欲のある人
4．地域情報を世界に向けて発信し，世界の各地域との交流を促進しようという意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同レベルの十分な基礎学力と，本学部の授業科目を履修できる日本語能力を有し，将来，国際交流推進や国際化支援の分野で地域に貢献できる人を求めます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として，小論文および面接を課して「幅広い知識・教養に基づく論理的思考力・判断力と読解力や表現力を含む言語運用能力，コミュニケーション能力および地域貢献への意欲」を評価します。

【医 学 部】

◆育てる人間像

医学部では，豊かな教養に支えられた人間性と高い倫理観および学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探求・問題解決能力を養い，医学・健康科学に対する充分な理解のもとに，人々の健康と医療・福祉に貢献できる国際的視野を備えた使命感にあふれる人材を育成します。

●求める人物像

1．病気に悩む人々の痛みや苦しみを理解し真摯な態度で接することができる人
2．医療・保健・福祉の発展を目指して一生涯にわたり医学の研鑽にたゆみない努力を継続できる人
3．素直で協調性に富み，周囲の人々と円滑な人間関係を築けるコミュニケーション能力を持つ人

[医学科]

●求める人物像

1．地域医療への理解と共感を有し，将来の医師としての強い倫理観を持ち，住民の健康・福祉に寄与できる人
2．基礎および臨床医学や社会医学の研究に深い関心を持ち，国際性を備えた研究者としての資質を有する人
3．大学入学後の学業に支障ないだけの隔たりのない基礎学力を持ち，生命科学に対する関心を持つ将来性豊かな人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力を有し，本医学科の教育に耐え得る日本語能力を有し，将来の医学分野の国際交流に貢献できる学生を求めます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として，英語および数学の２教科と面接を課して「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」，「将来性」を評価します。

[保健学科]

《看護学専攻》

●求める人物像

1．看護学に関する高い関心と看護職として人々の健康や生活を支えたいという意欲を持つ人
2．豊かな人間性と協調性を備え，高い倫理性を育んでいける人
3．十分な基礎学力を持ち，探究心を持って主体的に学習できる人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力を持ち，看護学専攻の教育に耐え得る日本語能力を有し，将来，看護の分野で国際交流に貢献できる学生を選抜します。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等で英語と面接を課して「知識・技能」，「思考力・判断力」，「表現力」，「関心・意欲・態度」，「協調性」を評価します。

《理学療法学専攻》

●求める人物像

1．理学療法学に対する強い関心や学習意欲を持つ人
2．地域住民の健康増進や福祉に寄与したいとする意志と豊かな人間性を持つ人
3．グローバルな視野を持ち，科学的探究心の強い人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力を持ち，理学療法学専攻の教育に耐え得る日本語能力を有し，将来，保健・医療・福祉の分野で国際交流に貢献できる学生を求めます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等で英語と面接を課して「知識・技能」，「思考力・判断力」，「関心・意欲・態度」，「協調性」を評価します。

《作業療法学専攻》

●求める人物像

１．作業療法学に興味・関心があり,学習意欲と論理的思考能力を持つ人

２．国際的な視野を持ち,科学的探究心の強い人

３．地域の抱える諸問題に関心があり,他者をよく理解し,細やかな配慮や行動・発言ができる人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同等の十分な基礎学力と対人技能としての優れたコミュニケーション能力を持ち,作業療法学専攻の教育に耐え得る日本語能力を有し,将来,保健・医療・福祉の分野で国際交流に貢献できる学生を求めます。

そのため,日本留学試験に加え,個別学力検査等で英語と個別面接を課して「英語の学力」,「コミュニケーション能力と対人技能」を評価します。

【総合環境理工学部】

◆育てる人間像

総合環境理工学部では,理工学に関する高い専門性を身に付け,かつ,他者と共創して柔軟で総合的に課題を解決できる人,また,自然環境や環境技術について正しい知識を身に付け,高い倫理観を持ち,科学技術による環境問題の解決に貢献できる人を育成します。世界や地域で活躍できるこのような人材を輩出するために,次のような能力と意欲を持つ人を入学者として求めます。

●求める人物像

1．科学技術を学ぶために必要な基礎学力を身に付けた人
2．グリーン社会の実現に興味があり,積極的に自己学習のできる人
3．研究者や技術者として世界や地域の発展に貢献する意欲を持つ人

[応用化学生物学科]

●求める人物像

1．化学と生物学のいずれかまたは両方に興味を持つ人
2．化学と生物学を基盤とした科学技術を修得し，人の健康や持続可能な社会の実現に関わる課題の解決に取り組みたい人
3．研究者や技術者として世界や地域の発展に貢献する意欲を持つ人

●入学者選抜の基本方針

理学や工学，特に化学，生物学分野に意欲的に取り組み，国際レベルで活躍できる優秀な技術者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として面接(物理，化学および生物から受験者が選択する2科目についての基礎的な試問を含む)を行い「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

[環境数物科学科]

《数理科学・地球環境学コース》

●求める人物像

1．数学，物理学，計算機科学，地球科学に興味を持ち深く学んでみたい人
2．論理的かつ客観的な視点で粘り強く考えることが好きな人
3．自然の原理や仕組みについて考えたり話したりすることを楽しく感じる人

●入学者選抜の基本方針

数学，物理学，計算機科学，地球科学に意欲的に取り組み，国際レベルで活躍できる優秀な科学者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため，日本留学試験に加え,個別学力検査等として面接(数学の基礎学力に関する試問を含む)を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

《機能デバイス物理コース》

●求める人物像

1．数学や物理や化学が好きで,探求心が旺盛な人
2．発展する科学技術の基礎となる磁性材料,電子・光学材料,半導体材料,センサー材料,環境･新エネルギー材料に興味がある人
3．環境に調和した創意や工夫にあふれる光・電子デバイス，人にやさしく知的な情報通信機器などに興味のある人
4．最先端の機能性材料・エレクトロニクス分野において，創造性を発揮して国際的に活躍する技術者や研究者を目指す意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

機能性材料・エレクトロニクス分野に興味を持ち，国際レベルで活躍できる優秀な技術者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため，日本留学試験に加え,個別学力検査等として面接(物理の基礎学力に関する試問を含む)を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

[社会システム工学科]

《モビリティコース》

●求める人物像

1．数学や物理などの自然科学の知識をベースとして工学の基礎学力を高めたい人
2．力学,制御および設計を学び,ものづくりによりエンジニアの素養を得たい人
3．輸送機械の電動化や環境にやさしい機械および再生可能エネルギー開発の分野に興味を持ち，深く学びたい人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同じレベルの十分な基礎学力を持ち，本コースの教育に耐え得る日本語能力を有し，モビリティ，機械，材料分野の技術に強い興味を有する，国際レベルで活躍できる優秀な技術者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として面接（数学および物理の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

《電気システムコース》

●求める人物像

1．数学や物理が好きで,ものやシステムの原理や仕組みを論理的に思考・理解しようとする人
2．脱炭素社会の実現に必要な輸送機の電動化や，再生可能エネルギーを積極的に導入したエネルギーシステムなど,環境と調和した社会システムの構築に寄与できる技術に興味のある人
3．創造性を発揮して国際的に活躍する最先端の電気システム分野の技術者や研究者を目指す意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同じレベルの十分な基礎学力を持ち,本コースの教育に耐え得る日本語能力を有し,電気システム分野の技術に強い興味を有する，国際レベルで活躍できる優秀な技術者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として面接（数学および物理の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

《社会基盤コース》

●求める人物像

1．数学や物理などの自然科学の知識を社会基盤の整備と維持管理,ならびに発展に活かしたい人
2．すべての人が安心して生活できる社会基盤をつくるには，どうすればよいのかに興味がある人
3．自然環境と人間環境が調和した社会基盤の整備と発展に役立ちたい人

●入学者選抜の基本方針

日本の高等学校卒業者と同じレベルの十分な基礎学力を持ち,本コースの教育に耐え得る日本語能力を有し,社会基盤工学分野の技術に強い興味を有する，国際レベルで活躍できる優秀な技術者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため，日本留学試験に加え，個別学力検査等として面接（数学および物理の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

【情報データ科学部】

[情報データ科学科]

◆育てる人間像

情報データ科学部では,情報学とデータサイエンスを体系的に学び,身に付けた情報技術の知識とデータ解析スキルを活用して諸課題の解決を図り,新たな価値を創造し実装することができるデジタル人材を育成します。

●求める人物像

情報データ科学部では,IoTやビッグデータ等の情報技術の知識を身に付け,統計学やAI等による高度なデータ解析能力を養い,さらに,これらを実践的に活用し新たな価値を創造することができる能力を修得し,ITエンジニアやシステムエンジニア,データサイエンティスト等として,社会の様々な分野で活躍できる「デジタル人材」の育成を目指しており,次のような人を求めています。

1．情報学・データサイエンスを学ぶために必要な数学や英語の基礎学力を身に付けている人
2．論理的に物事を考え,自身の考えを文章あるいは口頭で表現できる人
3．情報社会に深い関心と興味を持ち,社会課題の解決及び新たな価値の創造に強い意欲を持っている人
4．基本的なコミュニケーション力を備え,多様な考えや意見に耳を傾けて対話できる人

●入学者選抜の基本方針

情報学・データサイエンスの学問分野に意欲的に取り組み,国際レベルで活躍できる優秀な技術者や研究者を目指す外国人留学生を積極的に受け入れます。

そのため,日本留学試験に加え,個別学力検査等として面接(数学分野に関する知識についての試問を含む)を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し選抜します。

1　募集人員

学　　部	学科・課程・専攻・コース		募集人員
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	6人
		資源地球科学コース	
		資源開発環境コース	
教育文化学部	学校教育課程	初等中等教育コース	若干名※
		特別支援教育コース	
		こども発達コース	
	地域文化学科		若干名※
医　　学　　部	医学科		若干名※
	保健学科	看護学専攻	若干名※
		理学療法学専攻	
		作業療法学専攻	
総合環境理工学部	応用化学生物学科	生物学コース	8人
		有機・高分子化学コース	
		応用化学コース	
	環境数物科学科	数理科学・ 地球環境学コース	5人
		機能デバイス物理コース	4人
	社会システム工学科	モビリティコース	6人
		電気システムコース	2人
		社会基盤コース	2人
情報データ科学部	情報データ科学科		若干名※

※若干名と記載のある募集人員は学部全体の入学定員に含まれます。

2　出願要件

・国際資源学部を志願する者は次の(1)(2)(4)に該当する者
・教育文化学部，医学部保健学科,総合環境理工学部および情報データ科学部を志願する者は次の(1)から(4)のすべてに該当する者
・医学部医学科を志願する者は次の(1)から(5)のすべてに該当する者
(1) 日本国籍を有しない者（※1）
(2) 次のいずれかに該当する者
　① 外国において，学校教育における12年の課程を修了した者（2027年3月31日まで修了見込みの者を含む。）またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
　② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
　③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
　④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
　⑤ グレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているGCEA資格を有する者
　⑥ アメリカ合衆国のWASCまたはACSI,もしくはグレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国のCISから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者（2027年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
　⑦ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027年3月31日までに18歳に達するもの（※2）
(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2026年度(令和8年度)日本留学試験の本学が指定する教科・科目を受験した者
(4) 出入国管理および難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者または取得できる見込みの者（※3）
(5) 日本留学試験科目の「日本語」において，読解，聴解・聴読解の得点が満点(400点)の90%以上,かつ,「数学および理科2科目」の得点の合計が満点(400点)の80％以上の者(医学部医学科志願者のみ)

※1 日本国籍を有しない者であっても，日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者，または同等以上の資格を得た者，および日本の永住許可を得ている者は，一般選抜の入学志願者と同じ扱いになり，「私費外国人留学生入試」には出願できません。
※2 個別の入学資格審査を要する場合は，24～25ページを参照の上，下記期日までに申請してください。

申請受付期限：2026（令和8）年11月27日（金）【必着】

※3「留学」以外の在留資格を有する者は，入学手続後速やかに「留学」の在留資格に変更する必要があります。

3　選抜方法

入学者の選抜は，教育文化学部，医学部医学科，医学部保健学科，総合環境理工学部，情報データ科学部では本学が実施する個別学力検査等および2026年度(令和8年度)日本留学試験(6月または11月実施の試験を利用)の結果を，国際資源学部では本学が実施する個別学力検査および2025(令和7)年1月以降に受験したTOEIC®L&R,TOEFL®iBTあるいはIELTSのいずれかの成績を総合して判定します。

4　入学者選抜の実施教科・科目等

(1) 個別学力検査等の実施教科・科目および日本留学試験の利用科目

学部	学科・課程・専攻・コース		個別学力検査等の実施教科・科目	日本留学試験の利用科目					その他
				日本語	総合科目	数学	理科	出題言語	
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	面接（日本語または英語，オンラインで実施）	×	×	×	×	－	○※
		資源地球科学コース	面接（日本語または英語，オンラインで実施）	×	×	×	×	－	
		資源開発環境コース	面接（日本語または英語，オンラインで実施）	×	×	×	×	－	
教育文化学部	学校教育課程	初等中等教育コース	「実技検査（音楽・美術・体育から1）および面接」または「小論文および面接」	○	○	×	×	日本語	×
		特別支援教育コース	小論文および面接	○	○	×	×	日本語	
		こども発達コース	小論文および面接	○	○	○（コースは自由選択）	×	日本語	
	地域文化学科		小論文および面接	○	△	○（コースは自由選択）	△（2科目自由選択）	日本語	
					△から１つ選択				
医学部	医学科		数学，英語および面接	○	×	○（コース２）	○（2科目自由選択）	自由選択	×
	保健学科	看護学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	英語および面接	○	×	○（コースは自由選択）	○（2科目自由選択）	自由選択	
総合環境理工学部	応用化学生物学科	生物学コース 有機・高分子化学コース 応用化学コース	面接（物理，化学，生物から受験者が選択する２科目についての基礎的な試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（2科目自由選択）	自由選択	×
	環境数物科学科	数理科学・地球環境学コース	面接（数学の基礎学力に関する試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（物理・化学）	自由選択	
		機能デバイス物理コース	面接（物理の基礎学力に関する試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（物理・化学）	自由選択	
	社会システム工学科	モビリティコース	面接（数学および物理の基礎学力に関する試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（物理・化学）	自由選択	
		電気システムコース	面接（数学および物理の基礎学力に関する試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（物理・化学）	自由選択	
		社会基盤コース	面接（数学および物理の基礎学力に関する試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（物理・化学）	自由選択	
情報データ科学部	情報データ科学科		面接（数学分野に関する知識についての試問を含む）	○	×	○（コース２）	○（物理・化学）	自由選択	×

注1）○は利用する科目，△は選択科目，×は利用しない科目を表します。
2）本学では，大学入学共通テストを課しません。
3）国際資源学部の面接は，日本語あるいは英語のどちらでも受験することができます。
4）日本留学試験についての照会先
日本留学試験受付センター
〒220-0004　神奈川県横浜市西区北幸2-6-26　HI横浜ビル7階　電話　0570-55-0585
一部携帯電話，IP電話および海外からの電話は，045-620-7243

※ 2025(令和7)年1月以降に受験したTOEIC®L&RまたはTOEFL®iBTあるいはIELTSいずれかの成績証明書を提出してください。

(2) 個別学力検査等の出題科目および範囲，採点・評価の観点，基準等

学部・学科・課程等			実施教科等	
			教科等	出題科目および範囲，採点・評価の観点，基準等
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	面接	「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
		資源地球科学コース	面接	「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
		資源開発環境コース	面接	「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
教育文化学部	学校教育課程	初等中等教育コース	実技検査	音楽・美術・体育のうち，いずれか１教科を選択（内容等については次ページ参照）
			小論文	教員の資質形成の基礎となる読解力，論理的思考能力，個性的な発想力，文章表現力をみます。
			面接	教員養成課程の学生として必要な基本的な知識や理解力，論理的，総合的な思考力，判断力等の資質を総合的に評価します。
		特別支援教育コース	小論文	教育や福祉，障害に関する基礎的なテーマについて，論理構成力，独創性，文章表現力をみます。
			面接	障害のある人に対する理解や関心，特別支援教育を学ぶ目的意識や意欲をみます。
		こども発達コース	小論文	教育・保育や心理・発達に関する学習に必要な基礎的読解力，論理的思考力，文章表現力をみます。
			面接	教育・保育や心理・発達に関する設問を含む面接を通して，目的意識，学習意欲，思考力および表現力をみます。
	地域文化学科		小論文	課題文に提起されている問題点を的確に読み取り，自分の見解を論理的かつ説得力をもって日本語で文章化できる能力をみます。
			面接	志望理由および入学後の学習目標・計画等を明確かつ簡潔に表現できる能力および日本語によるコミュニケーション能力をみます。
医学部	医学科		数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C
			外国語	英語コミュニケーションⅠ，Ⅱ，Ⅲ，論理・表現Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ
			面接	医師としての適性，即ちコミュニケーション能力・科学的思考・論理的思考，医師としての倫理性，社会への関心度，積極性・意欲・将来性等について評価します。（個別面接）
	保健学科	看護学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	外国語	英語コミュニケーションⅠ，Ⅱ，Ⅲ，論理・表現Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ
			面接	人の健康・生活に対する関心や理解，学習意欲と目的意識，他者への共感とコミュニケーション能力，協調性などをみます。
総合環境理工学部	応用化学生物学科	生物学コース 有機・高分子化学コース 応用化学コース	面接	物理，化学，生物から受験者が選択する2科目についての基礎的な試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。
	環境数物科学科	数理科学・ 地球環境学コース	面接	数学の基礎学力に関する試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。
		機能デバイス 物理コース	面接	物理の基礎学力に関する試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。
	社会システム工学科	モビリティコース	面接	数学および物理の基礎学力に関する試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。
		電気システムコース	面接	数学および物理の基礎学力に関する試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。
		社会基盤コース	面接	数学および物理の基礎学力に関する試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。
情報データ科学部	情報データ科学科		面接	数学分野に関する知識についての試問を含む面接を行い，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し，選抜します。

注1）医学部の個別学力検査（数学および外国語）は，医学部の一般選抜前期日程の個別学力検査と同じ試験問題です。

2）医学部医学科の数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲの出題範囲は，高等学校学習指導要領に記載されている全項目とします。ただし，数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」，数学Bは「数列」，数学Cは「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

実技検査の内容および採点・評価の基準（教育文化学部学校教育課程初等中等教育コース）

次に掲げる【音楽】,【美術】または【体育】から，いずれか１教科を選択して受験してください。

【音楽】
《内容》
次の①および②を受験してください。
① 聴　音　　8ないし12小節程度の単旋律の書き取り
② ピアノ　　ツェルニー40番練習曲の中から任意の１曲を暗譜で演奏

《採点・評価の基準》
技術力，表現力を中心に採点・評価します。

【美術】
《内容》
基礎的な立体および平面の造形（３時間）
※実技検査に必要なものは本学で用意します。

《採点・評価の基準》
造形能力，表現能力，問題解決力を中心に採点・評価します。

【体育】
《内容》
次の運動種目①から⑥のうちから１種目を選択して受験してください。
運動種目　①陸上競技（競走，跳躍，または投てき）　②バレーボール　③サッカー
④卓球　⑤柔道　⑥ダンス

注1）①から④および⑥の運動種目を選択する者は，体育館用シューズを持参してください。
④卓球を選択する者は，ラケットを持参してください。
⑤柔道を選択する者は，柔道衣を持参してください。
2）出願書類と同時に提出するもの：各種大会出場における成績（順位，タイムなど）を証明する資料

※証明する資料とは，大会プログラム，メンバー表，賞状，認定証，ランキング表，新聞や専門雑誌の切り抜きなどです。（いずれもコピーにて可。資料は可能な限りＡ４判としてください。）所持している場合は参考とするので，必ず提出してください。

《採点・評価の基準》
運動能力，技術力を中心に採点・評価します。

5　試験の日程および試験場

(1) 日 程

学部等		試験日	教科・科目等	時間	
国際資源学部		2027(令和9)年 1月22日(金)	面接(オンライン)	9：00 ～ 17：00	
教育文化学部		2027(令和9)年 1月22日(金)	小論文	9：00 ～ 10：00	60分
			面接(実技検査選択者以外)	10：30 ～ 18：00	
			実技検査(音楽)・面接	9：00 ～ 18：00 (集合 8:30)	
			実技検査(美術)・面接	9：00 ～ 18：00 (集合 8:30)	
			実技検査(体育)・面接	9：00 ～ 16：00 (集合 8:30)	
総合環境理工学部		2027(令和9)年 1月22日(金)	面接	13：00 ～ 18：00 (集合12:30)	
情報データ科学部		2027(令和9)年 1月22日(金)	面接	13：00 ～ 18：00 (集合12:30)	
医学部	医学科	2027(令和9)年 2月25日(木)	英語	9：00 ～ 10：00	60分
			数学	10：50 ～ 12：20	90分
			面接オリエンテーション	12：30 ～ 12：50	20分
		2027(令和9)年 2月26日(金)	面接	9：00 ～ 18：00	
	保健学科	2027(令和9)年 2月25日(木)	英語	9：00 ～ 10：00	60分
			面接	10：30 ～ 17：00	

注1) 学部により試験日が違いますので，間違えないように注意してください。
　2) 面接の終了時刻は，受験者数により変わる場合があります。

(2) 試験場

国際資源学部	オンライン（Teams）
教育文化学部	秋田大学手形キャンパス（秋田市手形学園町１番１号）
総合環境理工学部	
情報データ科学部	
医学部	秋田大学本道キャンパス（秋田市本道一丁目１の１）

(27ページの案内図参照)

(3) 受験上の注意事項

① 試験当日は，**「2027(令和9)年度秋田大学受験票」**を忘れずに必ず持参してください。なお，試験室棟に入る際には，本学受験票を係員に提示してください。また，試験時間中は受験票を机の上に置いてください。ただし,国際資源学部の受験者は面接（オンライン）ですので,求めに応じて受験票をカメラに提示できるようにしてください。

② 受験者は，試験開始時刻の15分前までに指定された試験室に入ってください。ただし，教育文化学部の実技検査受験者は8時30分まで，総合環境理工学部および情報データ科学部受験者は12時30分まで集合してください。
　なお，試験室棟へは，教育文化学部の受験者は8時10分から，総合環境理工学部および情報データ科学部の受験者は12時10分から，医学部の受験者は8時20分から入ることができます。また,国際資源学部の受験者は面接（オンライン）の接続時間になったら,指定された通り,接続してください。詳細は受験票発送時に併せてお知らせします。

③ 試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始時刻後10分以内の遅刻に限り，受験を認めます。

④ 試験開始後，試験終了までは試験室からの退室はできません。

⑤ 試験時間中は，受験票，黒鉛筆，鉛筆キャップ，シャープペンシル，消しゴム，鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。)，定規，時計(辞書，電卓，端末等の機能があるものや，それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)，目薬，眼鏡，ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけを取り出したもの)以外のものは,机の上に置くことはできません。

⑥ 携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）等の電子機器類を持参した場合は，試験室棟に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中，かばん等にしまわず，身につけていたり手に持っていた場合は，不正行為となることがあります。

⑦ 不正行為を行った場合は以後の受験は認められず，個別学力検査等の受験は失格となります。不正行為に該当する行為は，令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内に記された不正行為の内容に準じます。また，状況により警察へ被害届を提出する場合があります。

⑧ 試験場・試験室において，他の受験者の迷惑になる行為は行わないでください。

⑨ 試験場の下見は，試験前日の13時から17時までの間に行ってください。なお，下見は試験室棟入口までとし，試験室棟には入れません。

⑩ 試験前日および試験当日は，受験者の車両による入構を禁止します。なお，試験当日，試験場には，受験者の控室を設けています。

⑪ 受験者（特に遠隔地からの者）は，**荒天等による交通機関の乱れを考慮し**，前日までに秋田市内に到着する等ゆとりをもった日程を組むほか，衣類・履物等にも留意してください。

⑫ 国際資源学部の受験者は面接（オンライン）でTeamsを利用予定です。通信環境や操作方法は各自で準備してください。なお,試験中は周囲に人がいない静かで安定した接続を確保してください。イヤホンの使用は可能です。面接内容の録音・録画等は禁止です。

⑬ 本道キャンパス(医学部）は附属病院に隣接していることから感染対策のため,マスクの着用をお願いしております。受験者本人ならびに付添者の方もマスクの着用をお願いいたします。特別な事情等によりマスクを着用することができない場合は,事前に入試課（TEL018-889-2256）へご連絡願います。また,手形地区（教育文化学部,総合環境理工学部，情報データ科学部）で受験する方で試験当日に体調の悪い方,家族や身近に感染症に罹患している人がいる方などは,感染対策としてマスクの着用を推奨いたします。

(4) 感染症に関する注意事項

学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患した場合は,他の受験者等への感染拡大防止の面から,学校保健安全法に準じた取り扱いとし,試験当日まで治癒していない方および出席停止期間を経過していない方は,感染症の種類により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合を除き,原則として受験を認めません。

なお,感染の拡大等により,上記によらず急遽変更する場合は,本学ホームページ（https://www.akita-u.ac.jp/)にて連絡します。

6　出願手続・出願書類の請求方法

(1) 出願期間

国際資源学部	2026(令和8)年12月16日（水）～ 12月18日（金）【必着】
教育文化学部	
総合環境理工学部	
情報データ科学部	
医　学　部	2027(令和9)年 1月25日（月）～　1月27日（水）【必着】

(2) 出願方法

出願書類等は一括し，本学所定の出願用封筒に入れて，原則として郵送してください。

送付先：〒010-8502　秋田市手形学園町1番1号　秋田大学入試課

「速達簡易書留」とし，**出願期間最終日必着**とします。

(3) 出願書類等

出願書類等のうち，下記1.～3.，6.～8.，12.および出願用封筒は本学所定のものを使用してください。本要項には添付していませんので，17ページの（4）出願書類の請求方法を参照して入手してください。

＜全員が提出するもの＞

書　類　等	摘　　要
1.入学志願票	本学所定の用紙に記入してください。 ・受験番号：記入しないでください。 ・氏名(ﾌﾘｶﾞﾅ)：氏名はかい書で正確に記入し，フリガナ（漢字氏名の者はアルファベット表記の欄も記入）をふってください。 ・生年月日･性別：生年月日を記入し，男女いずれかを○で囲んでください。 ・国　　籍：国籍を記入してください。 ・出願資格：出願資格を記入してください。 ・志　望　先：志望する学部，学科・課程，専攻・コースをしっかり記入してください。 ・選択受験科目：教育文化学部学校教育課程初等中等教育コース志望者は小論文または実技検査のいずれかを○で囲み，実技検査を受験する者はその科目を○で囲んでください。 ・日本留学試験：2026(令和8)年6月または11月実施試験の利用月と受験番号を記入してください（国際資源学部志願者は除く）。 ・現　住　所：出願の時点での現住所を記入してください。**電話番号は,すぐに連絡のとれる番号を記入してください。** ・日本国内の連絡先：合格通知書の受信場所を記入してください。**電話番号は,すぐに連絡のとれる番号を記入してください。**
2.受験票・写真票	本学所定の用紙に所要事項を記入し，写真票に写真（4㎝×3㎝の大きさで，正面，上半身,無帽で出願前3か月以内に撮影したもの）を貼ってください。 なお，教育文化学部学校教育課程志望者のうち，初等中等教育コースの志望者は選択受験科目を○で囲んでください。
3.検定料・検定料収納証明書貼付台紙	検定料は，**１７，０００円**です。出願書類に含まれる「入学検定料支払方法のご案内」を参照の上，原則として国際資源学部，教育文化学部，総合環境理工学部および情報データ科学部は**2026(令和8)年12月4日（金）10時以降出願前まで**，医学部は**2027(令和9)年1月14日（木）10時以降出願前までに払い込んでください。振込手数料が別途必要です。なお，期間外は払い込みできません。** 振込の際に受領する「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り，「検定料収納証明書貼付台紙」にしっかりと貼ってください。 台紙には，氏名，志望先を記入してください。 なお，所定の方法で払込みが出来ない場合は入試課までご相談ください。 出願手続完了後，既納の検定料は，いかなる理由があっても返還しません。 ただし，検定料の振込後に出願しなかった場合は返還しますので，原則として国際資源学部，教育文化学部，総合環境理工学部および情報データ科学部は，2026(令和8)年12月21日（月）から2026(令和8)年12月25日（金)までの間に，医学部は，2027(令和9)年1月28日（木）から2027(令和9)年2月3日（水）までの間に，**秋田大学経理・調達課出納担当（電話：018-889-2234）**へ申し出てください。
4.高等学校等の卒業(修了)または見込み証明書および学業成績証明書	高等学校等の卒業（修了）または見込み証明書および学業成績証明書を提出してください。大学入学のための準備教育機関，**大学等を卒業（修了）または見込みの者は，高等学校等とあわせて当該校の卒業（修了）または見込み証明書および学業成績証明書を提出してください。（写しは不可）** なお，国際バカロレア資格取得者は同資格証書の写しおよび成績証明書を，アビトゥア資格取得者は一般的大学入学資格証明書の写しを，バカロレア資格（ﾌﾗﾝｽ共和国）取得者は同資格証書の写しおよび成績証明書を，GCEA資格取得者は同資格の成績評価証明書を提出してください。 **日本語・英語以外で書かれた証明書等には，その日本語訳を添付してください。**
5.日本留学試験の受験票の写し	独立行政法人日本学生支援機構が実施する2026(令和8)年度日本留学試験（第1回または第2回実施のいずれか）の受験票の写しを提出してください（国際資源学部志願者は除く）。
6.履　歴　書	本学所定の用紙に記入してください。

7.あ　て　名　票	本学所定の用紙に，日本国内の住所・氏名を記入してください。
8.受験票等送付用封筒	本学所定の封筒に，日本国内の住所・氏名を記入し，**410円分の切手を必ず貼り付けてください。**

＜該当者が提出するもの＞

書　類　等	摘　　要
9.在留資格が明記された住民票	日本国内に在住している者は，市区町村長の発行する「在留資格（Visa Status）が明記された住民票」（**個人番号の記載がないもの**）を提出してください。**コピーは認められません。**
10.パスポートの写し，本国の戸籍抄本または市民権等の証明書	日本国外に在住している者は，パスポート（国籍を証明する部分）の写し，本国の戸籍抄本または市民権等の証明書のうちいずれか１つを提出してください。
11.TOEIC L&R, TOEFL iBTあるいはIELTSの成績証明書 （国際資源学部志願者のみ）	2025(令和7)年1月以降に受験した TOEIC® L&R, TOEFL® iBT あるいはIELTSの成績証明書を提出してください。（TOEIC®-IP，TOEFL® -ITP は認められません。） **【TOEIC® L&R スコアの提出方法】** ・Official Score Certificate（公式認定証）の原本を提出する場合 他の出願書類と一緒に提出してください（**コピー不可**）。原本は確認後，受験票とともに返送します。返送時に証明書の折り曲げを避けたい方は，460円分（特定記録）の切手を貼った返信用封筒（角形２号／240×332㎜）に，日本国内の住所・氏名を記入し，出願書類と一緒に送付してください。 ・デジタル公式認定証を提出する場合 デジタル公式認定証をA4サイズ,カラーでプリントアウトし,他の出願書類と一緒に提出してください。 **【TOEFL® iBT スコアの提出方法】** Official Score Reports（公式スコア票）を，他の出願書類と一緒に提出してください（**コピー不可**）。原本は確認後，受験票とともに返送します。 返送時に証明書の折り曲げを避けたい方は，460円分(特定記録)の切手を貼った返信用封筒(角形2号／240×332㎜)に，日本国内の住所・氏名を記入し，出願書類と一緒に送付してください。 **【IELTSスコアの提出方法】** 公式成績証明書（Test Report Form）は自身が受験したIELTSのテストセンターより直送する方法で,出願期間最終日までに本学に必ず到着するように提出してください。テストセンターへ公式成績証明書（Test Report Form）発送の申請をする際は以下の宛先にて申請してください。 なお,アカデミックモジュールのスコアのみ受け付けます。 **住所：〒010-8502　秋田県秋田市手形学園町1-1　秋田大学入試課　宛**
12.教育文化学部実技検査調書	教育文化学部学校教育課程初等中等教育コース志望者のうち，**音楽**または**体育**の実技検査を受験する者は，14ページの内容を熟読のうえ，提出してください。
13.教育文化学部実技関係資料	教育文化学部学校教育課程初等中等教育コース志望者のうち，実技検査を**体育**で受験する者で各種大会の記録等を有する者は，実技検査調書に添えて提出してください。**日本語・英語以外で書かれた資料等には，その日本語訳を添付してください。**

(4) 出願書類の請求方法

出願書類は本要項には添付していません。出願者は必ず下記のいずれかの請求方法により請求し，入手してください。出願期間を考慮して，余裕をもって取り寄せてください。

①テレメールを利用する場合（日本国内からの利用に限ります）
本学ホームページまたはテレメール進学サイトから，インターネット（パソコン・スマートフォン）を利用して請求することができます。詳しくは，秋田大学ホームページ（https://www.akita-u.ac.jp/）「入試情報→資料請求」をご覧ください。私費外国人留学生願書・入学案内の資料請求番号は「580982」です。

②本学に直接請求する場合
請求封筒の表に「私費外国人留学生入試出願書類請求」と朱書きし，返信用封筒（角形２号／240×332㎜，270 円（速達希望の場合は 570 円分の切手を貼付し，あて先を記入したもの）を同封してください。
ＥＭＳ(国際スピード郵便）での返信を希望する場合は，該当する金額分の国際返信切手券（International Reply Coupon）を同封してください。なお，あて先（国・地域）によって金額が異なるので，よく確認した上で送付願います。
※国際返信切手券は日本国内で切手を交換するにあたり１枚160円に換金されるので，料金を計算する場合は,ご注意願います。

請求先：秋田大学入試課
〒010-8502　秋田市手形学園町１番１号
電話　018-889-2256

(5) 出願にあたっての留意事項

① 出願書類等に不備がある場合には，これを受理しません。
② 本学が受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
③ 出願書類等に虚偽があった場合は，入学後でも入学を取り消すことがあります。
④ 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有せず，かつ入学後に取得できる見込みのない者は，11ページの「２　出願要件」を満たさないため，出願しないでください。
⑤ 出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は，2026(令和8)年10月26日(月)17時までに本学入試課に照会してください。（インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者は，出願資格が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があります。）

(6) 受験票の送付について

本学では，提出された出願書類等を確認のうえ，受験票を送付します。2027(令和9)年1月12日（火）（医学部は2月1日（月））までに受験票が届かない場合は，必ず本学入試課まで問い合わせてください。

7　配慮を必要とする入学志願者の事前相談

病気・負傷，身体障害および発達障害等の心身の機能の障害（以下，「障害等」という。）により，受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は，出願に先立ち，下記様式に必要事項を記入の上，医師の診断書等を添えて，2026（令和8）年11月25日（水）（医学部志願者は，2027（令和9）年1月8日（金））までに本学入試課に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により，受験上の配慮が必要となった場合には，速やかに相談してください。

また，障害等の程度によっては，事前の準備が必要となる場合がありますので，本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき，進路決定等により特別措置が不要となった場合には，その旨入試課までお知らせください。

なお，事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先

秋田大学入試課
〒010-8502　秋田市手形学園町1番1号
電話　018-889-2256

○様式ダウンロード先

秋田大学ホームページ（https://www.akita-u.ac.jp/）**「入試情報→特別措置について」で確認してください。**

○様式（A４判）

受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

年　月　日

試験区分	総合型選抜Ⅰ,総合型選抜Ⅱ,学校推薦型選抜Ⅰ,学校推薦型選抜Ⅱ,前期日程,後期日程,(その他)(私費外国人留学生)	
志望学部等	学部　学科　専攻 課程　コース	
氏名 （年齢）	（　歳）	
連絡先	〒　－ 電話　－　－	
障害等の種類・程度 ※　医師の診断書等障害の状況がわかるものを必ず添付してください。		
受験上希望する配慮の内容		
修学上希望する配慮の内容 ※入学が確定した後，学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。		
出身学校等で取られていた特別措置		
日常生活の状況		
出身学校等	学校名等	
	所在地および電話番号	〒　－ 電話　－　－

8　合格者の発表

国際資源学部	2027(令和9)年 2月10日（水）15時（予定）
教育文化学部	
総合環境理工学部	
情報データ科学部	
医　学　部	2027(令和9)年 3月7日（日）15時（予定）

合格者には合格通知書および入学関係書類等を送付します。
なお，秋田大学ホームページ（https://www.akita-u.ac.jp/)に合格者の受験番号を掲載します。
注）電話による問い合わせには一切応じません。

9　入 学 手 続

(1) 入学手続期間

国際資源学部	2027(令和9)年 2月16日（火）～ 2月17日（水）【必着】
教育文化学部	
総合環境理工学部	
情報データ科学部	
医　学　部	2027(令和9)年 3月14日（日）～ 3月15日（月）【必着】

(2) 入学手続方法

所定の納付金を納付するとともに，入学手続関係書類を郵送**「速達簡易書留」**により送付してください。
国際資源学部，教育文化学部,総合環境理工学部および情報データ科学部は2月17日(水)，医学部は3月15日(月)必着ですので，郵送期間を十分考慮して送付してください。入学手続期間前に届いた書類は，期間中に受付を行います。
なお，詳細については，合格者に送付する入学手続案内でお知らせします。

(3) 納付金および提出書類

① 入学料　282,000円　（予定額）
② 授業料　前期分　267,900円（年額　535,800円）（予定額）
③ 宣誓書（本学所定の用紙）

注1）上記納付金は予定額であり，入学前に入学料が改定された場合には，改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また，入学時または在学中に授業料が改定された場合には，改定時から新授業料が適用されます。
2）入学料及び入学年度前期授業料は，支払サイトを利用してお手続き・ご納付いただきます。
お支払い方法は，クレジットカード，Pay-easy(ネットバンキング，ATM)です。現金による納付はできませんのでご留意ください。
詳細は入学手続き案内をご確認ください。
3）入学手続時に授業料（前期分）を納付できないときは，2027(令和9)年4月1日(木)から4月30日(金)までの間に納付してください。
4）入学手続完了後は，納付した入学料は，原則として返還しません。
5）入学手続完了後，特別な事情により2027(令和9)年3月31日(水)までに入学を辞退した場合には，納付した者の申し出により，所定の手続のうえ，当該授業料相当額を返還します。
6）学業優秀者を対象に入学料を徴収猶予する制度があります。詳細については，22ページを参照してください。
7）提出書類等，詳細については，合格者に送付する入学手続案内によりお知らせします。

(4) 留意事項

① 合格者が所定の期日までに入学手続を完了しない場合は，入学を辞退したものとして取り扱います。
② **複数の大学に入学することは認められていません。本学に合格した者が，他の大学等へ入学しようとする場合は，直ちに秋田大学入試課(電話 018-889-2256)に連絡願います。連絡は，必ず 2027(令和 9)年 3 月 31 日(水)までに行ってください。**

10　入試情報の提供

(1) 模範解答例・出題意図等

① 公表する教科・科目等
　医学部で課す数学，英語(一般選抜前期日程と同問題)
② 公表方法
　本学ホームページおよび窓口(入試課)での閲覧
　付記：報道機関，高等学校，予備校，出版社等については，その要請に応じて提供します。
　　ただし，著作権の関係から提供できない場合があります。
③ 公表時期
　試験終了後準備が整い次第（閲覧の場合は，土・日・祝日を除く8時30分から17時まで。）

(2) その他入学試験に関する問い合わせ

出願その他入学試験に関して問い合わせる場合は，次によってください。

① 問い合わせ方法
　電話または郵便を利用してください。電話による場合は，月曜日から金曜日（12月29日～1月3日および土・日・祝日を除く。）の8時30分から17時までとし，原則として志願者本人が問い合わせてください。郵便による場合は，郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記し，所要額分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。
② 問い合わせ先

秋田大学入試課
〒010－8502　秋田市手形学園町1番1号
電話　018-889-2256

(3) ホームページ等

ホームページには，入試情報，学部・学科の案内，大学の概要等を掲載しています。
秋田大学ホームページ　　https://www.akita-u.ac.jp/
秋田大学受験生ポータルサイト　　https://www.akita-u.ac.jp/admission/

秋田大学受験生ポータルサイト
ＱＲコード

国際資源学部の入学志願者へ

国際資源学部では，３年次に全員が４週間程度の海外実習「海外資源フィールドワーク」（必修）を行います。

実習にかかる経費については，一部は大学が負担し，無理のない渡航計画を立てられるようサポートします。詳細については，入学後のオリエンテーションにおいて説明します。

教育文化学部の入学志願者へ

(1)　学校教育課程初等中等教育コースは以下の３プログラムで構成されており，このコースに入学した者は，入学後の適切な時期に配属するプログラムおよび専門領域（教科等）を決定します。この決定は，入学試験の際に選択した科目にかかわらず，原則として本人の希望および入学後の学習状況に基づいて行います。

初等中等教育コースのプログラム
教育実践プログラム，英語教育プログラム，理数教育プログラム

初等中等教育コースの専門領域（教科等）
国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，家庭，英語

(2)　地域文化学科に入学した者は，入学後の適切な時期にコースを決定します。この決定は，入学試験の際に受験した科目にかかわらず，原則として本人の希望および入学後の状況等に基づいて行います。

地域文化学科のコース
地域社会コース，国際文化コース，心理実践コース

総合環境理工学部の入学志願者へ

応用化学生物学科に入学した者は，コースへの配属を２年次後期に決定します。この決定は，入学試験の科目および成績等にかかわらず，原則として本人の希望および入学後の学業成績等に基づいて行います。

教員免許・医療系資格等の取得を目指す入学志願者のみなさんへ

心と身体を守るため2026年12月25日から「こども性暴力防止法」が施行されます。これに伴い，教育実習や医学・保健学系の臨床実習等を行う学生についても，法律施行後は実習を行う前に，法に基づく性犯罪に関する確認が行われる可能性があります。この手続きを通じて特定性犯罪前科が確認された場合は児童等に接する実習を行うことができず，各種資格の取得要件を満たすことができなくなる場合があります。詳細はこども家庭庁のサイトをご確認ください。

○こども家庭庁ＨＰ「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」
リンク：https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou

入学料徴収猶予について

入学料徴収猶予が許可された場合，入学料の支払いが入学年度の大学指定の期日まで猶予されます。

① 対象者
学業優秀と認められる者

② 提出書類について
入学手続の提出書類に「入学料徴収猶予希望届（留学生用）」を併せて提出してください。「入学料徴収猶予希望届（留学生用）」は下記URLよりダウンロードして使用してください。

【秋田大学HP】 ホーム → 学生生活 → 学費・生活費・奨学金制度
https://www.akita-u.ac.jp/honbu/life/li_lifesupport.html

※入学後に別途申請書を提出していただく必要があります。
※「入学料徴収猶予希望届（留学生用）」を提出した方は，入学料を納入しないでください。
一度納入された入学料は，返還できません。

＊ 入学料徴収猶予に関する問い合わせ先
秋田大学学生支援・就職課　入学料徴収猶予担当　電話　018-889-2265・2263

入学後の外国人留学生用宿舎について

本学には，下記の外国人留学生向けの宿舎があります。
＊入居を希望する場合は，合格・不合格にかかわらず，あらかじめ申し込んでください。

宿舎名	部屋数	居室形態	居室面積	寄宿料（月額）	入居対象者	所　在　地
留学生会館	27室	単身室	約18㎡	5, 900円	外国人留学生（男女問わず）	秋田市広面字高田4番地
	3室	夫婦室	約35㎡	9, 500円		
国際交流会館	A棟10室 B棟18室	単身室	約13㎡	A棟　5, 900円 B棟 15, 000円	外国人留学生（男女問わず）	秋田市手形田中5番50号
西谷地寮	15室程度	個室	約18㎡	20, 000円	日本人学生・外国人留学生（男子学生）	秋田市手形字西谷地5－1

＊寄宿料とは，大学に納める賃貸料(家賃)です。このほか，居住者が私生活のために使用する電気や水道などの経費を負担していただきます。

(1) 外国人留学生用宿舎（留学生会館および国際交流会館）の申し込み方法

① 募集人員　　留学生会館，国際交流会館ともに 「数 名」
② 居住期間　　1 年以内
③ 申し込み方法について
外国人留学生用宿舎申請の受付期間は，2月1日～2月15日となります。申込みについてのお知らせは，1月下旬頃（予定）に本学ホームページ内「国際交流」の新着情報に掲載します。
入居申込みについては，入学試験の合否に関わらず，上記受付期間となります。受付期間を過ぎてからのお申込みは受付けませんので，ご了承ください。

申込書類：秋田大学外国人留学生寮入居申込書，パスポート写し，在留カード写し（ある場合）
※申込書は本学ホームページ内「国際交流」の新着情報からダウンロードしてください。
提出方法：秋田大学国際課　留学生交流・支援担当へメール（ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp）
※メール件名は「入寮申込み（あなたの名前）」とすること。

秋田大学国際交流ホームページ「新着情報」
秋田大学ホームページトップ → 国際交流 → 新着情報 → 外国人留学生向け宿舎入居者募集について（募集期間中のみ掲載）

備考：外国人留学生用宿舎の概要については以下のホームページを確認してください。

秋田大学国際交流ホームページ「留学生用宿舎に関する情報」
秋田大学ホームページトップ → 国際交流 → 海外から秋田大学への留学 → 留学生用宿舎に関する情報

④ 外国人留学生用宿舎(留学生会館, 国際交流会館)に関する問い合わせ先

秋田大学国際課留学生交流・支援担当　　電　話　018-889-2258
E-mail　ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp

(2) 西谷地寮の申し込み方法

① 募集人員　　「 数 名 」
② 入寮案内請求および申し込みについて

入寮案内の請求期間, 申し込み期間等に関する詳細は毎年１月上旬頃に大学ホームページ(https://www.akita-u.ac.jp/)でお知らせします。

入寮案内請求および申請については，入学試験の合否の発表に関わらず，上記ホームページにある請求期間および申し込み期間になりますので，ホームページで必ずご確認ください。

なお，入寮案内の請求期間および申し込み期間を過ぎてからの受付は，一切いたしませんのでご了承ください。

大学トップページの新着一覧および 受験生の方へ → NEWS＆TOPICS に掲載します。

③ 西谷地寮（留学生分）に関する問い合わせ先

秋田大学学生支援・就職課　電　話　018-889-2240
E-mail　gakuseiryo@jimu.akita-u.ac.jp

＊　入学時，在学中に寄宿料が改訂された場合は，改定時から新寄宿料が適用になります。

（注）外国人留学生用宿舎と西谷地寮との重複申請はできません。

2027(令和9)年度秋田大学「個別の入学資格審査」について

学校教育法施行規則第150条第７号による「大学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，18歳に達したもの」として本学へ出願を希望する者は，事前に本学の入学資格審査を受け，入学資格を認められた場合に限り出願できることになります。

2027(令和9)年度入試に関する入学資格審査は次のとおり実施します。

1　個別の入学資格審査を申請できる者

本学へ入学する意志があり，2027(令和9)年３月31日までに18歳に達し，本学の指定する書類を提出できる者で，次のいずれかに該当する者

(1) 高等学校に対応する，外国人を対象に教育を行うことを目的とした教育施設（当該教育施設を合わせて学校教育における12年の課程を有していることが認められるもの）に在学した者または在学している者

(2) 上記（1）以外の者で，各種の学校等での学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む。）が，高等学校卒業と同等以上であると客観的に確認できる者

2　申請受付期限

2026(令和8)年11月27日（金）【必着】

3　申請書類

審査を希望する者は，秋田大学入学資格認定申請書（私費）[所定の様式]を秋田大学入試課に請求し，次の各号の区分毎に掲げる書類を添えて，本学に申請してください。

(1) 上記１の（1）による申請者

ア　当該教育施設の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込み証明書

イ　当該教育施設の成績証明書または調査書

ウ　当該教育施設のカリキュラム（修業年限，授業時間数，授業科目，必要単位数等が明記されたもの）

エ　その他，入学資格認定申請書（私費）の記載事項を証明するのに必要と思われる書類

(2) 上記１の（2）による申請者

ア　学校教育における９年の課程修了後の公的な教育施設における学習歴を証明する書類

イ　社会での実務経験等（資格取得を含む）が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

4　審査方法

申請書類により審査を行いますが，申請書類の不備や疑問等がある場合は，期間を定めて当該申請書類の補正を求め，それが満たされない場合は審査を拒否することがあります。

5　審査基準

(1) 上記１の（1）による申請者については，当該教育施設の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し，高等学校と同等以上であるかを審査します。

(2) 上記１の（2）による申請者は，学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）について精査し，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを審査します。

6　認　定

審査の結果，入学資格を認める場合は，申請者に対して秋田大学入学資格認定書を交付します。入学資格を認めない場合は，申請者に対してその理由を付して通知します。

7　認定の取消

申請者が高等学校に対応する教育施設の修了見込みまたは学習歴もしくは実務経験等の修了見込みで申請した場合であって，その要件が満たされない場合は，入学資格認定を取り消します。

8　申請書類の提出方法および提出先・請求先

申請書類を郵送する場合は，簡易書留郵便とし，封筒のおもて面に「入学資格認定申請書（私費）在中」と赤文字で記入してください。また返信用封筒(長形 3号，速達簡易書留料金760円分の切手を貼付し，あて先を明記したもの）を同封してください。（持参の場合も返信用封筒を提出してください。）

なお，審査を申請するに当たっては，事前に「入学資格認定申請書（私費)」を秋田大学入試課に請求願います。

EMS（国際スピード郵便）での返信を希望する場合は，該当する金額分の国際返信切手券（International Reply Coupon）を同封してください。

なお，あて先（国・地域）によって金額が異なるので，よく確認した上で送付願います。

※国際返信切手券は日本国内で切手を交換するにあたり1枚160円に換金されるので，料金を計算する際は，ご注意願います。

提出先・請求先 ： 秋田大学入試課

〒　010−8502　秋田市手形学園町 1番 1号

電話　018−889−2256

ビザ(査証)の取得について

外国籍の方が日本国内に90日以上滞在する場合,事前に「日本国査証（以下,「ビザ」という。）」の発給を受けなければなりません。ビザにはいくつかの種類があり,来日理由,身分,地位によって在留資格が決定されます。外国人留学生が日本の大学で学ぶ場合に適用されるのは「留学」です。ビザ申請は自国の日本国大使館または領事館（以下,「在外公館」という。）で本人が行います。申請してからビザが発給されるまでは,数日から1ヶ月程度かかります。

手続きは国費留学生と私費留学生で異なります。以下確認の上,必要な手続きを行ってください。

(1) 国費留学生に採用された場合

入学のおよそ1ヶ月前に,秋田大学からビザ申請に必要となる「受入証明書」を対象者へ送付するとともに,ビザ申請を開始できる日にちをお知らせします。この連絡を受けたら,パスポート等その他必要書類を揃えて,自国の在外公館でビザ申請をしてください。

なお,国費留学生として入学する場合は,以下に記載されている「在留資格認定証明書」は必要ありません。

(2) 私費留学生としての入学が決定した場合

ビザの申請には,「在留資格認定証明書」が必要です。本学の入学選考に合格し私費留学生としての入学が決定した方を対象に,秋田大学ではご本人からの依頼により,日本の出入国在留管理局へ「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。「在留資格認定証明書」が交付されたら,秋田大学から申請者宛にメールで送付します。「在留資格認定証明書」を受領したら,パスポート等その他必要書類を揃えて,自国の在外公館でビザ申請をしてください。

《在留資格認定証明書取得の手順》

①「合格通知書」を受領し私費留学生としての入学が決まったら,秋田大学国際課（以下,国際課という。）へメールにて連絡（申請者→国際課）
*メールアドレス：ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp（国際課）
*メールの件名は「在留資格認定証明書交付申請」とし,「合格通知書」のスキャンデータを添付すること。
②在留資格認定証明書の交付申請手続きに必要な書類のご案内（国際課→申請者）
③在留資格認定証明書の交付申請手続きに必要な書類の提出（申請者→国際課）
④在留資格認定証明書の交付申請（国際課→仙台出入国在留管理局）
⑤在留資格認定証明書の交付（仙台出入国在留管理局→国際課）
⑥在留資格認定証明書のメール送付（国際課→申請者）

《注意事項》

・「在留資格認定証明書」の申請から交付まで6～8週間程度かかります。
・手続きには時間がかかるので,私費留学生としての入学が決まったら早急に国際課に連絡してください。連絡が遅くなると，入学までに日本に入国できない場合があります。

＊ ビザ（査証）取得についての問い合わせ先
秋田大学国際課留学生交流・支援担当　電 話: +81-18-889-2258
E-mail: ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp

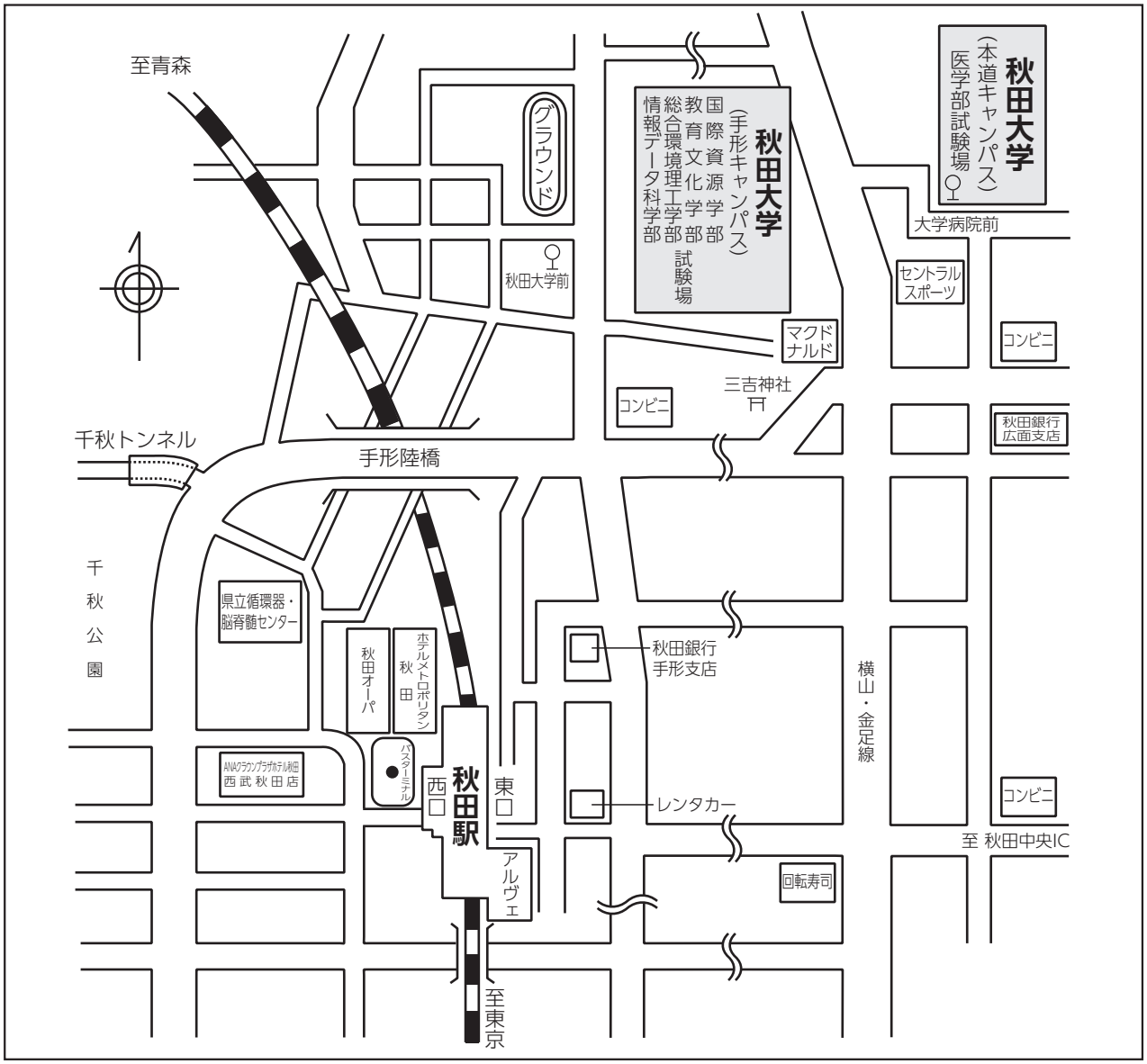
入国前結核スクリーニング

入国前結核スクリーニングとは，スクリーニング対象国から，日本に入国・中長期間在留しようとする者に対して，入国前に指定健診医療機関において胸部レントゲン検査等を受け，結核を発病していないことを証明する資料の提出を求める制度です。

詳細は厚生労働省のウェブサイトを確認してください。

入国前結核スクリーニングのウェブサイト
https://jpets.mhlw.go.jp/index.html

試　験　場　の　案　内



国際資源学部
教育文化学部
総合環境理工学部
情報データ科学部　試験場（手形キャンパス）の交通案内

●秋田駅西口バスのりば 12番から
　秋田中央交通バス　手形山大学病院線

　秋田大学前下車　徒歩約 1分

●秋田駅東口から秋田大学手形キャンパスまで
　徒歩約15分（約 1.3km）

医　学　部　試験場（本道キャンパス）の交通案内

●秋田駅西口バスのりば 12番から
　秋田中央交通バス　手形山大学病院線
●秋田駅西口バスのりば 11番から
　秋田中央交通バス　太平線，松崎団地線，
　赤沼線
●秋田駅東口バスのりば 2番から
　秋田中央交通バス　赤沼線

各線とも大学病院前下車　徒歩約 5分

お問い合わせ先

■ 入学試験に関すること　※原則として志願者本人が問い合わせてください。
入　試　課　　TEL：018−889−2256

■ 個別の入学資格審査に関すること
入　試　課　　TEL：018−889−2256

■ 入学料徴収猶予に関すること
学生支援・就職課　　TEL：018−889−2265・2263

■ 奨学金に関すること
学生支援・就職課　　TEL：018−889−2263

■ 在留資格および外国人留学生用宿舎に関すること
国　際　課　　E-mail：ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp
ＴＥＬ：018−889−2258

■ 学生寮に関すること
学生支援・就職課　　TEL：018−889−2240

■ 検定料・入学料・授業料納入に関すること
経理・調達課　出納担当　　TEL：018−889−2234

※　お問い合わせは，下記時間内に行ってください。
月曜日　～　金曜日　　8:30　～　17:00
（ただし，祝日，12月29日～1月3日は除く）

秋田大学入試課
〒010-8502 秋田市手形学園町１番１号
TEL:018-889-2256 FAX:018-835-9924
URL https://www.akita-u.ac.jp/